

笑顔の花が集まるまち

東松山市は、令和6年7月1日に70歳になりました。笑顔の花が集まる東松山市のこれまでと今を「市制施行70周年記念誌 笑顔の花が集まるまち」にまとめ、作成しました。その一部をご紹介します。

東松山市は昭和29年7月1日に1町4村が合併し誕生して以来、恵まれた地理的条件や交通網を背景に、合併時には約3万7千人だった人口も今では9万人を超え、比企地域の中心都市として着実に発展してきました。これもひとえに、これまでの歴史を築いてこられた先人の皆様の努力の賜物であり、心より敬意を表し、感謝申し上げます。市制施行70周年は、市民の皆様と共に本市のこれまでの歩みを振り返り、郷土への愛着や誇りを改めて心に刻む貴重な機会であり、新たなまちづくりへの歩みを進めたいと思います。その為には、本市がこれまで積み重ねてきたまちづくりの成果を継承しつつ、未来を担う子どもたちが、将来も住み続けたいと思えるまちにするべく、各種施策に全力で取り組んでまいります。市の将来像である「住みたい、働きたい、訪れたい 元氣と希望に出会えるまち 東松山」の実現に向け、これからも市民の皆様と共に歩んでまいります。



東松山市長 森田 光一

住みよさランキング

県内1位 (3年連続4回目)

安心 快適 便利

出典：東洋経済新報社「住みよさランキング2024」

一緒に70周年を祝おう♪

今年度、市制施行70周年を記念したイベントを多数開催しています！

6月30日(日) 市制施行70周年記念式典



70年前の7月1日、東松山市は誕生しました。

デジタルスタンプラリー

市公式LINEのショッピングカード機能を活用したデジタルスタンプラリー参加者へ抽選で、地域通貨「ばたん圓」をプレゼントします♪ぜひご参加ください！

実施予定日	イベント
7月6日(土)・7日(日)	第11回図書館まつり
8月22日(木)	このゆびと〜まれ！フェスタ2024
8月31日(土)	防災フェア
10月5日(土)	新品種ばたん植樹式
10月予定	障害者作品展
10月20日(日)	ひがしまつやまアートフェスタ
11月2日(土)~4日(休)	第47回日本スリーデーマーチ
11月16日(土)	第1回東松山産業祭
12月	公園イルミネーション

※この後の予定や変更は、市HP等でお知らせします。
問 政策推進課 ☎21-1411 ☎22-5516



市HP

70周年記念誌

～笑顔の花が集まるまち～
この記念誌は、市HPのほか、各図書館、各市民活動センターに閲覧用があります。ぜひご覧ください。



市HP



人口

91,094 人

出典：2024(令和6)年1月1日現在 住民基本台帳

世帯数

43,119 世帯

出典：2024(令和6)年1月1日現在 住民基本台帳

合計特殊出生率

1.21

埼玉県内 12位

出典：2021(令和3)年 埼玉県保健統計年報

1人当たり都市公園面積

埼玉県内 8位

23.24 m²/人

市内にある都市公園数

126ヶ所

出典：2021(令和3)年3月31日現在 市町村別都市公園整備状況

市民インタビュー

だから、私たちは東松山-元氣+VOICE-

桂澤朗さんファミリー



子育てをきっかけに移り住みました。市内外の買い物やお出かけに便利なのが決め手でした。立地は良いのに自然も豊か。のびのびと子育てできています。子育て支援や市の施設、地域のイベント、公園なども充実していて、子育て家族に優しいまちです。

コヤナギコーヒーニッポン 小柳 貴人さん



海外から帰国後、東松山市の実家にコーヒーの焙煎所をオープンしました。近所の方がコーヒーを好きになってくれたり、わざわざ遠方からお客さんが来てくれたり、そういうことがうれしいです。自分が求められている場所がここにあると感じますね。

市制施行70周年記念ロゴマーク



Higashimatsuyama

市制施行70周年記念ロゴマークは、全市職員を対象に図案を公募し、選定したもので、上から時計回りにウォーキングの「スニーカー」、化石と自然の体験館の「サメ」、東松山名物の「やきとり」、市の花「ばたん」、名産品の白いトウモロコシ「ハニーホワイト」、[梨]、[栗]が「70th」を囲むデザインになっています。

記念発車メロデー♪

と〜きの〜ながれ〜は〜



7月1日(月)~令和7年1月6日(月)@東松山駅
9月2日(月)~令和7年2月28日(金)@高坂駅

7月1日(月) 集まれ!!東松山市の70歳 「70歳の同窓会」



70周年記念特別動画

第1弾が完成!ぜひ、ご覧ください。



7月1日(月)から公開します。第2弾は第47回日本スリーデーマーチ会場にてお披露目します。



市HP

70周年記念動画コンテスト

作品募集



東松山市の「ここが好き」「これが好き」「これが自慢」を大募集!市内在住・在勤・在学であればどなたでも応募できます。子どもも大人も大歓迎です。



市HP

化石と自然の体験館

約1,500万年前の地層からサメの歯が見つかっています。化石と自然の体験館では実際に岩塊を割るところから発掘体験ができ、子どもも大人も無心になって楽しめます!

DATA:

- 2016(平成28)年4月オープン
- 2023(令和5)年11月、発掘体験者数8万人を達成!

場 坂東山13
☎35-3892



市HP



予約サイト



東松山ばたん園

34年前に、市の花「ばたん」の普及活動の一環で開園。当時は「野田ばたん公園」という名称でした。ばたんの後は、アジサイ、イロハモミジ、ロウバイなども咲き、子ども向けの複合型アスレチック遊具もあり、1年を通じて楽しめる公園です。

DATA:

- 1990(平成2)年オープン
- 4月上旬～5月上旬には、約5,000株が咲き誇る!

場 大谷1148-1
☎81-7607



市HP



市農林公園・丘の上のカフェHeuvel

「農とふれあうテーマパーク」がコンセプトの市の農業と観光の拠点です。

12月中旬～5月下旬のいちご摘み取り体験では甘くておいしいいちごを食べられます。フーヴェルカレーも絶品。野菜の収穫体験も充実。7月13日(土)には、白いトウモロコシ・エダマメ収穫が体験できます(今月号13ページに掲載)。

DATA:

- 1996(平成8)年完成
- 2019(令和元)年にリニューアル
- 2020(令和2)年に丘の上のカフェHeuvelがオープン



場 大谷4212-1
☎39-0150(管理棟)・
090-4062-1515(カフェ)



市HP

一步一步、いっしょに未来へ

子育て・学び



子どもたちの笑顔があふれるまち

安心で楽しい子育て環境づくりのために「子ども家庭センター」を開設し、サポートが必要な子どもや家庭、妊産婦の皆さんに対して、総合的で継続的な支援を行っています。また、乳幼児期、小・中学校における教育の充実に取り組んでいます。放課後子ども教室の実施や子ども食堂への支援など、地域における安心な居場所をつくり、元気な子どもが健やかに育つ学びのまちを目指しています。



健康・福祉

自分らしく輝ける健康長寿のまち

医療や福祉、介護の連携を強化するとともに、乳幼児期から高齢期までライフステージを通じた市民の健康づくりに取り組み、誰もが住み慣れた地域でいつまでも健康で自分らしく暮らすことのできる健康長寿のまちづくりを進めています。

産業・環境

自然との調和とチャンスにあふれるまち

農業・商業・工業の振興を図るとともに企業誘致を推進することで、元気で活力あるまちを目指しています。また、市民や事業者が行う環境活動を支援するとともに環境学習会などを行い、環境問題や豊かな自然環境を守り継ぐための取組を進めています。市民・事業者・行政が協働で産業と環境の両立したまちづくりを推進しています。



生活基盤・コミュニティ

快適に暮らせる安全なまち

都市計画道路の計画的な整備や地域公共交通の円滑化などを通じて快適な生活基盤を整えています。また、自治会やハートピアまちづくり協議会など様々な団体の活動を応援し、地域コミュニティの充実を図ります。

防災・減災

地域で安心して暮らせるまち

令和元年東日本台風では、東松山市始まって以来の甚大な被害が発生しました。市民の尊い生命や財産が失われたことの重みを忘れることなく、地域防災力の強化や「入間川流域緊急治水対策プロジェクト」による都幾川の堤防整備などに取り組み、治水対策を進めています。また、マイ・タイムラインの周知、防災訓練や自主防災組織リーダー養成研修の実施、防災備蓄の充実などにより、地震や豪雨災害に備えています。



生涯学習・文化・スポーツ

ともに高めあう交流のまち

市民がいつでも自由に学べるよう、きらめき出前講座等の充実に取り組んでいます。また、質の高い文化芸術に接する機会を創出するとともに、市内における文化芸術活動のサポートを行っています。ウォーキングをはじめとした事業により、生涯にわたって気軽にスポーツに参加できる環境も整えています。



70周年記念誌(本編)の詳しい内容は、市HPをご覧ください▶▶



市HP